

株式会社 丸二

版木作成工程における生産プロセスの改善事業

古来から引き継がれている版木の修復・復元並びにリ・デザインの生産プロセスを改善することで、生産性の大幅な引き上げと柔軟な新商品開発で、他社との差別化や競争力の強化を図る

■ 代表者	代表取締役 西村 和紀	■ 所在地	〒600-8076 京都市下京区高辻通堺町東入泉正寺町462番地
■ 設 立	昭和57年12月21日 (明治35年創立)	■ 実施場所	〒600-8076 京都市下京区高辻通堺町東入泉正寺町462番地「唐丸」
■ 資本金	10,000千円	■ TEL/FAX	TEL. 075-361-1321 / FAX. 075-361-8876
■ 従業員数	15人	■ URL	https://www.maruni-kyoto.co.jp
■ 業 種	紙及び紙製品卸売業	■ E-mail	karakami@maruni-kyoto.co.jp
		■ 得意分野	幕末・明治初期頃に、当時の職人の手で彫り上げられた版木に、雲母、胡粉、布海苔、顔料などを調合した絵具をのせ、上質の鳥の子紙に、手のひらで刷り上げる古来からの伝統手法を守り続けている京からかみの製造に特化している。

目的、取組のきっかけ

◆ 補助事業取組の動機、目的、きっかけ

従来当社が主に取扱ってきた和室向きの表具材料類は、和室離れもあり市場規模は縮小傾向となっている。

さらに創業以来こだわりある京からかみは、幕末・明治初期頃に当時の職人が緻密に彫り上げた300枚余りの版木（以下保有版木）の半数近くが、経年劣化により摩耗、不鮮明、反り、割れ、欠損等が生じている。当社の京からかみ製造方針は、保有版木をベースに、伝統の調合絵具及び和紙を使い、手のひらで刷り上げる古来からの伝統手法を守り続けることであるだけに、使用に問題がある保有版木を修復・復元し、元の状態に戻すことが、さらなる事業展開につながる。

◆ 企業の課題

- ①最大の課題は、保有版木の半数近くが修復・復元を急ぎ要すること。今までのように職人の手で行うのでは、1枚の版木を修復・復元するには6ヶ月以上の日数と、最低60万円以上の費用を要する。
- ②修復・復元対象の保有版木のデザインは、その時代の文化が凝縮され、表現豊かなデザインが数多くみられる。一方で現代のトレンド・嗜好に合わせた文様に、リ・デザインしてほしいという依頼も増えてきている。
- ③京からかみは嗜好性が高い故に、オリジナル性を求められるだけに1案件当りのロット数が少ない上に、文様サイズの修正などの依頼が重なった場合はさらに単価UPし、使いたいが使いにくいという声となって、失注になるケースが多々生じる。これら喫緊の課題対応として、当設備を導入する。

取組内容

◆ 補助事業の位置づけと具体的な内容

当導入設備では、保有版木の修復・復元工程の改善と、

京からかみの新たな文様デザイン開発でオリジナルグッズ製品の開発を行う。

- ①当導入設備により見直す主な工程は、
 - ・「文様スキャン工程」は、高性能スキャナーに置き換え。
 - ・「データ加工工程」は、全文様のデータ蓄積に取組む。
 - ・「スクリーン製版工程」と「彫り工程」は、木工レーザー加工機により、工数を大幅改善。
 - ・しかし、木工レーザー加工機での彫りは必要な深さの1/2～1/3程度しか彫れないため、「仕上げ工程」を追加し、職人の手で深く彫り足す。

上記工程改善で、今までは、1枚の製作に6～7ヶ月要していた総工数が1.5～2ヶ月の工数となり、1/3以下に大幅に短縮される。

- ②品質の維持・向上を確保するための取組を行う。
 - ・版木の位置決めや固定する治具を開発。
 - ・木工レーザー加工機での木の焼ける臭いや木屑飛散対策として集塵、脱臭機能のカスタムを行う。
 - ・デザイン力向上として外部諸活動に参加、商品評価や改善要望をデータベース化する。

◆ 取組内容とその業績への貢献

- ①当導入設備と当社の蓄積ノウハウとの融合化で、生産プロセスを合理化、総工数を大幅に短縮し、生産効率が飛躍的に向上する。さらに職人技が必要であった彫り工程の一部をAI化して、経験の浅い技術者でも対応が可能となり、工程管理が容易化する。
- ②当導入設備に職人のノウハウを融合させ、少ロットでも受注、文様のリ・デザイン化、寸法の大型化・縮小化も可能となり、京からかみニーズへの対応力強化と多種多様な商品開発を行う。
- ③加えて、京からかみ体験工房教室とKarakami Galleryを活用し、オンリーワン作品の制作及び京からかみ製品に触れることなどで、京からかみの良さの理解、浸透を図る。

企業概要

明治35年西村高禄堂（表具師）創立。昭和21年内装材料卸業・西村正雄 丸二商店に事業転換。昭和54年西村正雄は内装材「京からかみ」の伝承・技術者育成の功績などで「勲五等瑞宝章」を受賞。創業以来、こだわりある「京からかみ」事業を展開。Karakami Gallery及び京からかみ体験工房を相次いで開設する。



京からかみ体験工房

主要製品

- ・和室内装材：主に襖紙・襖材料類、表具材料類、壁紙類、インテリア内装材類など
- ・京からかみ製品：主に京からかみ紙類、インテリアギフト品、京からかみ照明スタンド、うちわ・木製スタンプ・文庫等のインテリア小物類など



京からかみ版木



内装材



唐丸ギフトショップ商品

主要取引先

- ・和室内装材・工事業業：主に内装工事店、襖表具店、インテリアショップ店など
- ・京からかみ製造・卸・工事業業：主に設計事務所、デザイン事務所、内装専門店、宿泊施設など

主な保有設備

- ・工 房：職人工房、京からかみ体験房、ギフトショップ、Karakami Gallery
- ・機械設備：レーザー加工機、大型スキャナー機、集塵脱臭装置一式、京からかみ専用治具・工具類

成果と今後の展開

◆ 補助事業に取組んだ成果

保有版木を活用した京からかみの商品価値が高まると共に、当社に対して取引先やエンドユーザーからは精密さ、繊細さ、風合い、デザイン等の要求レベルが次第に高まりつつある。

当導入設備を機に、手彫りのみの工程から一部AIを取り入れた工程改善を行い、各工程の大幅な見直しと当社独自の治具・工具開発等により、多種多様なニーズにも品質、納期、コスト面の対応力が強化され、取引先からの信頼向上とエンドユーザーの満足感も高まり、経営体質の強化が図られる。

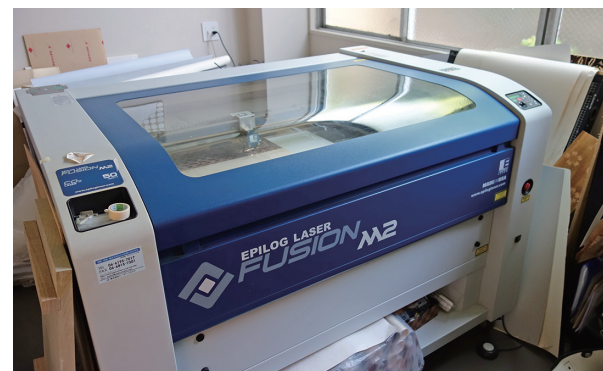
加えて、Karakami Galleryと体験工房開設により、当世的嗜好デザイン及びトレンドをキャッチ、京からかみが醸す歴史的ストーリー性、手作りの独特な温み、古くからある斬新なデザインの再発見等がより理解・浸透し、商品力が強化される。

◆ これからの展開計画

従来からの襖紙や寺社仏閣の修復・復元需要は予算等の制約により漸減傾向を示しているが、一方では京からかみが醸し出す雰囲気魅せられ、集客施設やインバウンド需要が高まりつつある。

今後の市場戦略として、寺社専門工務店、仏具店等の従来からの取引店との絆をより深めつつ、他方では建築設計事務所、インテリアデザイン事務所等を主なターゲットとして、宿泊施設、飲食店、商業施設等の業界に向けて伝統文様と現代デザインの融合による和モダンとして京からかみの世界を提案していく。

同時に多種多様な京からかみグッズの開発を積極的に推進し、自分だけのグッズを求める客層やお土産需要など新たな事業展開と、海外を視野に入れた市場拡大を図る。



レーザー加工機



レーザー加工後の版木手彫り



木製スタンプ葉文